



加藤

加藤

鈴木梅太郎

了見寺で地元ファンが見つめる中「先生のオリザニン」制作発表

鈴木梅太郎博士 生誕140周年記念



生誕140周年を記念して植樹



梅太郎博士の墓前で手を合わせる博士役の加藤剛さん



興台終了後の思い出の一枚



期待がふくらむ講演前の時間

ビタミンのまちづくり
 今後、郷土の偉人、鈴木梅太郎博士を顕彰するとともに、ビタミンを活用したまちづくりを推進し、地域の活性化や教育文化の振興を目指していきます。
 まちづくりは、地域や学校、企業、NPO、行政などが協働で進める必要があります。ぜひ、皆さんも博士や郷土のことを知り、絆を深めながら、地域も人も明るく元気にしていきましょう。

NPO法人ビタミンネットワーク
 鈴木梅太郎博士生誕140周年記念事業では、「NPO法人ビタミンネットワーク」が大きな役割を果たしています。博士の顕彰とビタミンをテーマに活動しているこの団体は、平成12年の12月13日「ビタミンの日」制定に関わった市民や企業、学会など各分野の人たちで構成されています。これまでも、ビタミンフェスタやビタミン発見100周年記念式典などを開催しています。

唱」などが計画されています。



梅っ子ビタミンフェスタin地頭方を地頭方小学校で開催(平成22年12月)



子どもから大人までみんなでビタミン発見100周年を祝う(平成22年12月)

鈴木梅太郎博士の半生を描いた舞台は大盛況
 今年、鈴木梅太郎博士生誕140周年を記念して、全国各地でさまざまな顕彰事業が行われています。
 6月12日から27日まで、東京三越劇場で博士生誕140周年記念・劇団俳優座創立70周年記念公演「先生のオリザニン」が開催されました。御前崎市出身の俳優、加藤剛さんと息子の加藤剛さんが、日本人のために生き抜いた博士の半生を演じました。

た博士の半生を演じました。公演は16日間で約6000人が入場し、大盛況でした。博士のお墓がある了見寺での制作発表も含めて、多くの人に鈴木梅太郎博士の功績や牧之原市を発信することができました。
 今後、9月14日に静岡市で開かれる親守詩静岡県大会での「鈴木梅太郎ビタミン賞」の創設、9月20日にいづらで開かれる鯉島有美子リサイタル、博士が生きた時代の歌謡曲を歌う「鈴木梅太郎の合

ビタミンで
 地域も人も
 明るく元気に



ビタミンの日

これまでの博士の顕彰活動

- 鈴木梅太郎博士顕彰会
昭和30年(1955年)設立。優れた理科研究を行った中学生・高校生などを表彰し、今年で61回目。
- 県立大学へ胸像建立
昭和49年(1974年)4月、博士誕生100周年を記念して胸像建立。
- 地頭方小学校へ胸像建立
平成4年(1992年)、小学校に博士の胸像建立。
- ビタミンフェスタ
平成6年(1994年)8月、地頭方海浜公園で地域づくりイベントを開催。
- ビタミンの日制定
平成12年(2000年)、ビタミン発見90年にあたり、県・旧相良町・ビタミン学会などが中心となって、12月13日をビタミンの日に制定。
- ビタミン発見100周年記念式典
平成22年(2010年)12月、いづらで記念式典を開催。梅っ子ビタミンフェスタin地頭方を母校の地頭方小学校で開催。
- ビタミン発見100周年祝典記念シンポジウム
平成23年(2011年)11月、東京大学安田講堂で、日本農芸学会や東京大学農学部、理化学研究所、日本ビタミン学会、市などが共催で開催。